



神崎神社節分祭の様子

「福は内、鬼は外」のかけ声 節分祭・保育所豆まき

春の訪れを告げる節分を迎え、2月1日に神崎・米沢保育所で豆まきが行われ、2月3日には伝統の神崎神社節分祭が開催されました。

保育所の豆まきでは、豆まきの紙芝居を見た後、クラスに登場した鬼に泣き出す子も多くいましたが、元気に「鬼は外」と豆を投げつけました。

神崎神社節分祭には、福を呼び込もうと多くの方が訪れ、年男や氏子代表が投げる豆を競うように拾っていました。



元気よく豆を投げる子ども達



神崎保育所には福の神が登場

教育講演会

親業訓練協会シニアインストラクター白石仁美先生を講師に迎えた教育講演会が1月18日、神崎ふれあいプラザ視聴覚室で開催され、「親と子、ともだちとの心の通い合うコミュニケーション ～心を開く聞き方、心に届く話し方～」と題して約90分講演をしていただきました。

先生は、子どもの目線で物事を考え「共感」すること、子どもの話に相づちをする受動的な聞き方や子どもの言葉を繰り返す能動的な聞き方が大切であり、この二つの聞き方が一緒になってこそ効果的であると話されました。講演会の中では、参加者がペアになって目を閉じて歩くくらやみワーク等に取り組み、事例を通じて心と体で楽しく学ぶことができ、有意義な講演会になりました。



心のかけ橋を築くために様々なアドバイスを参加者にする白石先生